



ニッサン キューブ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0506

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂くことがあります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に關しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかかるないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温・多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがつたり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください)。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



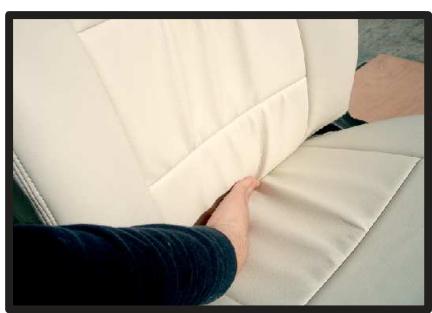
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のひびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間にに入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズレていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1列目運転席座面



- ①始めに、1列目アームレストを取り外しておきます。
ヘラ等を使い、アームレスト側面の
プラキャップを外します。



- ②プラキャップを外すと、奥にボルト
が見えますので、ラチエット等を使
い、ボルトを外すとアームレストが
取り外せます。



- ③座面のラインに合わせながら、カバ
ーをかぶせます。



- ④背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。



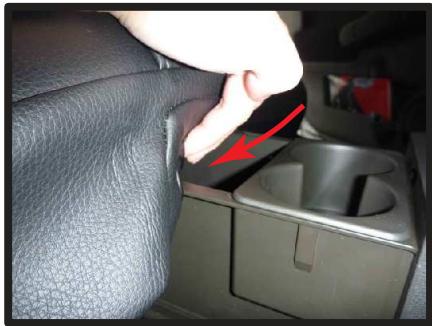
- ⑤入れ込んだ生地を、後ろ側へ引き出
します。



- ⑥カバー内側面のヒモを、図のよう
にシート裏側に通します。



⑦シートベルト周りの生地を入れ込みます。



⑩座面前部のカップホルダーを引き出し、カバーを図のように中へ押し込みます。



⑧外側面の生地は、座面側面のプラスチックカバー部に入れ込みます。
この時、カバーと一緒にヒモも入れ込むようにします。



⑪矢印の位置（角）に、しっかりとカバーをかぶせます。



⑨カバー外側面のヒモは、図のように座面付け根の隙間から落とし込み、シート裏側から引き出します。



⑫カバー前部のベルトを図の矢印位置の金属バーの上を通し、後ろ側へ引き出します。

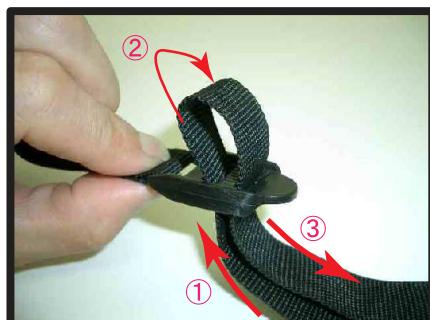
1列目運転席座面続き



⑬2ページ⑫で引き出したベルトを、後ろ側で固定します。



⑯カバー内側面の生地を、座面内側面のプラスチック部に入れ込みます。



⑭ベルトの固定方法は、図の①～③の順にベルトをバックルに通し、ベルトを引く事で固定されます。



⑯座面のカップホルダ一部に、ヘラ等を使い、生地を入れ込みます。



⑮1ページ⑥と2ページ⑨で引き出したヒモを、図のように座面裏で引き絞り固定します。

※ヒモを強く引っ張ると切れる恐れが
ありますので、注意して下さい。



⑯カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。

1列目助手席座面



①座面のラインに合わせ、カバーをかぶせます。



④カバー側面の生地を座面側面のプラスチック部に入れ込みます。



②カバー前側を座面に引っ掛けるよう
にかぶせていきます。
この時、カバー前側のベルトを後ろ
側へ引き出しておきます。



⑤③で入れ込んだ生地を、後ろ側へ引
き出し、②で引き出したベルトで固
定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。



⑥カバーのラインを整え、1列目助手
席座面の完成です。

1列目背もたれ



①ヘッドレストを取り外し、カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれにかぶせます。



④入れ込んだ生地を後ろ側へ引き出します。



②背もたれのラインに合わせながら、カバーを下までかぶせていきます。



⑤生地同士をマジックテープで固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥ヘッドレストの台座をカバーの穴位置から取り出します。生地の伸びを利用して、台座の側面から潜り込ませるように取り出します。

2列目座面



⑦カバー後ろ側の垂れ下がった生地に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



①カバーを図のような状態で、シートのラインに合わせます。



⑧S字フックを座面底部の金属部分に引っ掛け固定します。



②カバー前側に付いているプラスチックパーツを、シート裏に固定されているシート本体の生地の上から引っ掛け固定します。



⑨カバーのラインを整え、1列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



③正しく固定すると、このようになります。

※プラスチックパーツは、カバー前側に3ヶ所・側面に2ヶ所の計5ヶ所取り付けます。

2列目座面続き



④カバー裏側面に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付け、シート裏の金属部分に固定します。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑦引き出した生地をマジックテープで座面に直接固定します。この時、カバー側面に付いている生地も一緒に固定します。

※図の①～②の順に固定します。



⑧カバーのシートベルトバックル位置に付いているゴムを、シートベルトバックルに通します。



⑥入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



⑨カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。

2列目背もたれ

※写真は助手席側になります



①カバーを半分ほど裏返した状態で、
背もたれにかぶせます。アームレスト
は、カバーの加工穴から取り出
します。



④入れ込んだ生地を後ろ側へ引き出し
カバー背面の生地とマジックテープ
で固定します。



②アームレストを取り出し、カバーを
かぶせると、このようになります。



⑤カバー背面のファスナーを、生地を
内に寄せるようにして閉じます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。



⑥アームレスト下部の隙間に生地を入
れ込みます。

2列目背もたれ続き



⑦8ページ⑥で入れ込んだ生地を引き出し、矢印位置の生地と、マジックテープで固定します。



⑩カップホルダー部にヘラ等を使い、生地を入れ込みます。



⑧アームレストにカバーをかぶせます。



⑪2列目アームレストの完成です。



⑨アームレスト下部に生地を入れ込み図のように引き出し、プラフックで固定します。（プラフックの固定方法は10ページ④参照）



⑫カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。
運転席側も形状が異なりますが、同様に取り付けます。

ヘッドレスト



①ヘッドレストにカバーをかぶせます。フック状のプラスチックパーツが付いている方が前側になります。まず、一方の側面にカバーをかぶせ、カバーを引っ張りながら、もう一方にかぶせます。



②ヘッドレストを台座から取り外し、カバーの左右に付いているマジックテープを固定します。



③カバーをプラフックで固定します。



④プラフックの固定方法は、図のように平らな形状の方を、生地ごと巻き込みながら、カギ状の方に引っ掛けるように固定します。



⑤カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



⑥2列目ヘッドレストも同様に取り付けます。

※2列目中央席ヘッドレストには、マジックテープが付いていません。

1列目アームレスト



①アームレスト本体のボックス部を取り外します。図は取り外した後のボックス裏です。ボックスはボックス裏のクリップ状のツメ4カ所で固定されています。



②ボックス部の先端にヘラを差し込みてこの原理でボックスを浮かして、引き抜くように外します。図の丸印の位置がツメの部分です。ツメの部分を意識して作業を行って下さい。
※無理に外そうとするとツメが破損する恐れがあるのでご注意下さい。



③ボックスを外し、上フタを固定しているネジ2本をドライバーを使用して外します。



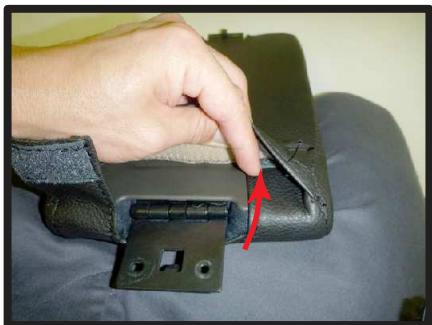
④上フタをアームレスト本体から外した図です。



⑤上フタにカバーをかぶせます。
カバーを半分程まで裏返して上フタの先端までしっかりととかぶせます。
この際、図の丸印部分（縫い合わせの境目）に負荷がかかりすぎると生地が裂ける恐れがありますので、作業は慎重に行って下さい。



⑥⑤の丸印部分に注意しながら上フタ全体にカバーをかぶせます。



⑦上フタの付け根部分でカバーをマジックテープで固定します。



⑩アームレスト本体にカバーをかぶせます。アームレスト後方側から図のようにかぶせます。



⑧上フタのロックする部分にカバーの加工穴を合わせます。



⑪アームレスト前方側は、生地の伸びを利用してかぶせます。

※図の矢印位置に力が掛かり過ぎると縫い合せ部分が裂ける恐れがありますので、作業は慎重に行って下さい。



⑨上フタの角部分にカバーのラインを合わせます。



⑫上フタを本体に固定します。ネジはしっかりと締めて下さい。上フタの固定がずれると、上フタのロックがかかりづらくなります。

1列目アームレスト続き



⑬②で取り外したボックスを、カバーの生地を挟み込ませて元に戻します。



⑭ボックスを戻す際に、上手く挟み込めなかつた生地は、ヘラ等を使って隙間に入れ込むと綺麗に仕上がります。



⑮カバーの表面を整え、1列目アームレストの完成です。

※上フタを閉じた際にロックがちゃんとかかるか確認して下さい。生地の厚みも若干影響しますが、かかりにくい場合は上フタの固定のずれ、ボックスの固定のずれが原因です。ロックがかかるない場合はこちらを調
整し直すことで解消されます。



⑯運転席背もたれに、取り外した逆の手順で、アームレストを取り付けます。プラキヤップは、カバーの穴の上から取り付けます。



（この段落は、元のテキストが複数回現れていたため、最後の段落として表示されています。）

（この段落は、元のテキストが複数回現れていたため、最後の段落として表示されています。）

（この段落は、元のテキストが複数回現れていたため、最後の段落として表示されています。）

（この段落は、元のテキストが複数回現れていたため、最後の段落として表示されています。）

（この段落は、元のテキストが複数回現れていたため、最後の段落として表示されています。）

（この段落は、元のテキストが複数回現れていたため、最後の段落として表示されています。）

完成図



1列目



2列目①



2列目②



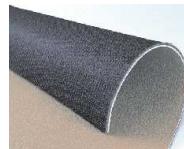
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…⇒ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カラーライフ空間創造企業」



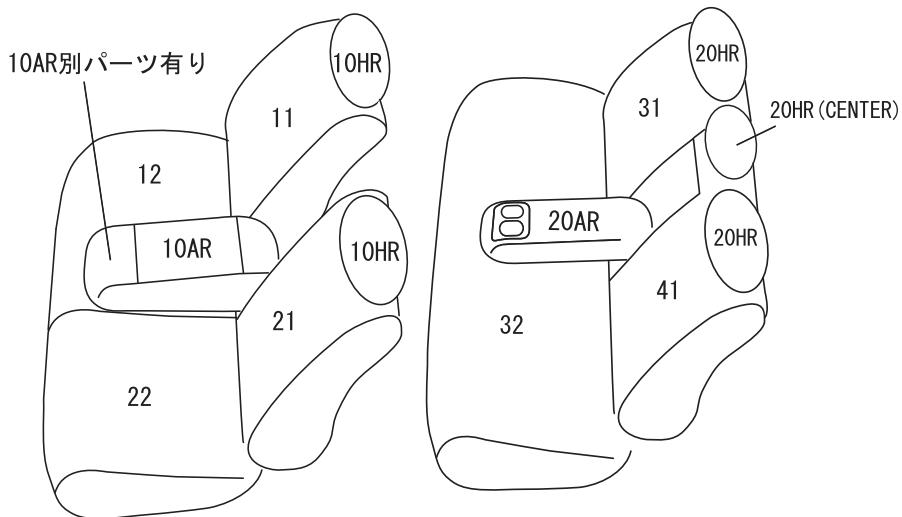
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

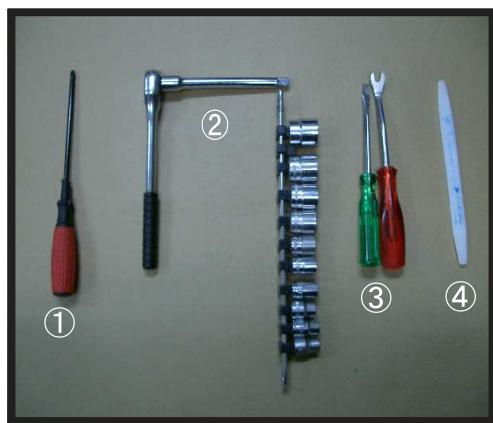
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③一ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

*この車種では、①と②の工具を使用します。

*この車種では、③の工具は使用しません。